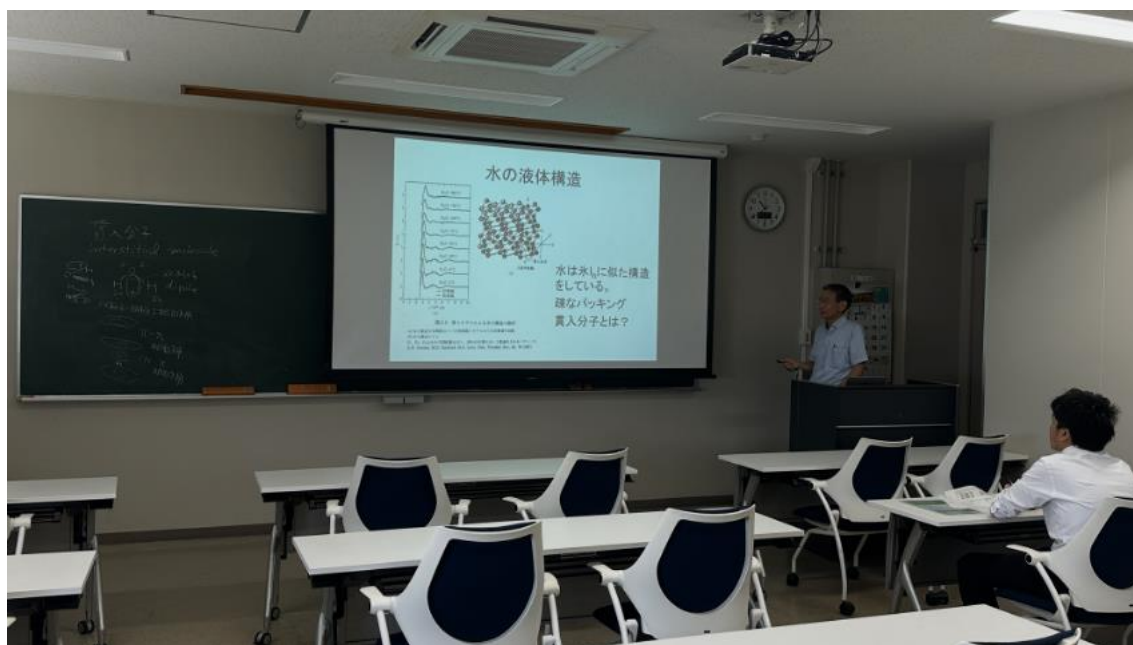


日時：2025 年 8 月 25 日(月)～27 日(水)

イベント名：ものづくり技術者育成講座環境保全コース

参加者、参加人数を含めた概略：近隣企業の若手技術者向けのものづくり技術者育成講座について今年度よりウェルビーイング創造センターのリカレント教育部門の主催で開催された。講義は3日間の集中講義による10コマの講義であった。講義内容は水処理技術に関する10コマ(1コマは本学の講義と同じ90分)であり、本部門の高椋利幸教授より『水の不思議な性質を知ろう』と『水の純度とはーその評価と超純水作製ー』が、総合分析実験センターの児玉宏樹准教授により『公害の歴史』、『富栄養化(貧酸素化)と生物生産(児玉)』、『水処理技術(処理法、分析を含む管理法を含む)』、『水処理技術(処理法、分析を含む管理法を含む)』が、本部門の大渡啓介教授により『水の化学』、『水処理に必要な化学定数』、『有害元素除去法』、『レアメタル回収法』が講義された。参加者は1名であったが、大牟田のイオン交換樹脂製造メーカーからの参加であり、3日間の集中講義にもかかわらず、時折、質問も交えながら熱心に受講していただいた。高校レベルの化学からはじめ、廃液処理など水処理の技術の理解を目的として、水の性質や水処理に必要な化学的な知識について、また水の汚染で引き起こされる公害や富栄養化、また対策技術について、さらにレアメタルなど有価物回収の技術について紹介する講義内容であり、多くの受講者を募りたい。化学部門によるものづくり技術者育成講座は全6コースがあり、3年周期で毎年2コースが開講される。学び直しの機会として利用していただきたい。

写真：



高椋教授による講義風景

